

# 「無法」をなくし、良識の通るまちに

3日に開会された3月定例会は予算研究会、各常任委員会の審査が終了。14日本会議を再開し、一般質問、17日に来年度予算案など各議案の討論・採決が行われる予定。一般質問は、大町、田中、西澤、各議員の順。

## 西澤議員の一般質問

### Ⅰ、住宅新築資金について

莫大な「滞納」を累積してきた背景、事業の公正さ、今後の整理方針を問う。「滞納」の源を克服する対策の重視を求め、法的手続きが正当になされているか質す。

### Ⅱ、同和対策事業における宅地分譲事業について

- 1、現状で庭石、住居、車庫などが建てられているところ。建物の建築確認申請など、正当な手続きがされたのか、不動産取得税が課税されたか、町の固定資産税はどうか、占有状態はいくつか、そもそも契約を交わしたのか、など。
- 2、「払い下げ予定」(占有状態を除く)について。 呉竹7、長寺5箇所
- 3、事業における町有地は、台帳に基づいて管理しているのか。
- 4、囑託登記について。

「町有地払い下げ契約の締結について」にもとづき「契約」を交わした内、本人名義に所有権移転が完了できていない件数は、諸費用、地代は本場に役場金庫に入金されているのか、など。

5、具体的ケースについて。

今日にでも出来ることだが、なぜできない。資料提出が必要。町民への背信行為、(詐欺、不作為、公務員の遵守義務違反の疑い)

### Ⅲ、甲良町単独・自立について

「いま、甲良町で切実に求められている課題」はどのような認識か。生活支援、とりわけ子育て支援の充実策をただす。法の終了した同和対策関連および「同和地域」「同和」といった事業の一切の終結を求めて質す。

「職員一丸となって」のために、職員意欲・やる気を引き出す対策は、など質す。

## 西澤議員の話し

町民の命・健康・安全・教育・農業などを優先し、不要・不急の事業を思い切って削り、「財政危機」という表現に見合つ予算を組んだか、この視点から3月議会に臨んできました。一般質問では、監査委員の意見書で指摘されている問題点の解決を迫ります。議案のほか、不正取水に関する決議、合併調査特別委員会廃止などの動議も提出される予定です。14日、17日にはどこぞで傍聴にお越しください。



## “盗水”克服決議を

西澤議員は、17日の議会最終日に昨年の監査結果を実行に移させるため、水道水の不正取水損害回復・未然防止を求める決議および、町営分譲地事業の調査特別委員会を設置する動議を提出することを明らかにしました。真相を解明する議会の責任が問われそうです。

## 「14年度決算審査意見書」より抜粋

本会計で保有している 19,034.81 m<sup>2</sup>の早期処分を求める。その前に、できていない総筆数の土地の所在と面積の確認をする必要がある。・・・土地代金の回収と固定資産の賦課に努められたい。(監査委員：北川和良、北川豊昭)

## 「15年度決算審査意見書」より抜粋

本会計で所有している土地 16,129.6 m<sup>2</sup>の所在、土地の現況を調査したが、一部は不法に占有され、無法に使用されている土地があり、面積や境界線が不明な所もあった。まさに管理が不十分と言わざるを得ない。早急にその回復・改善をはかり、かかる土地の処分(払下・登記・事業実施等)を促進すべきである。なお、土地代金の回収と固定資産税の賦課に努められたい。(監査委員：北川和良、大町善士雄)

## 傍聴できます

- ・一般質問： 14日 9時開会
- ・採決・討論など： 17日 9時開会  
(本会議前に全協が開かれる予定))
- ・役場2階議場にて

## 甲良民報

2005年3月13日 No279  
発行責任：日本共産党甲良町支部  
代表：西澤伸明 甲良町在土463  
Tel.Fax38-4949  
Eメール [info@jcp-nobuaki.com](mailto:info@jcp-nobuaki.com)  
のぶあきホームページ  
<http://www.jcp-nobuaki.com/>